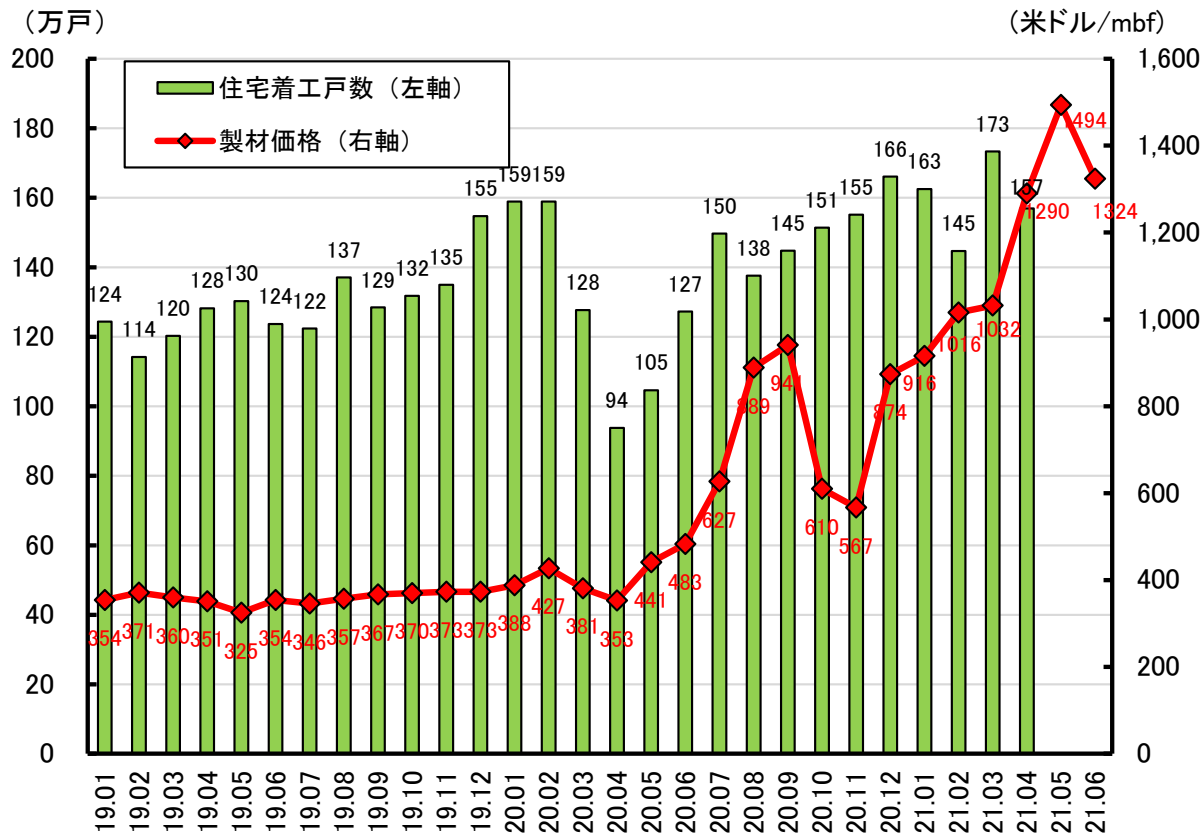


木材輸入の状況について

令和3年6月
林野庁 木材貿易対策室

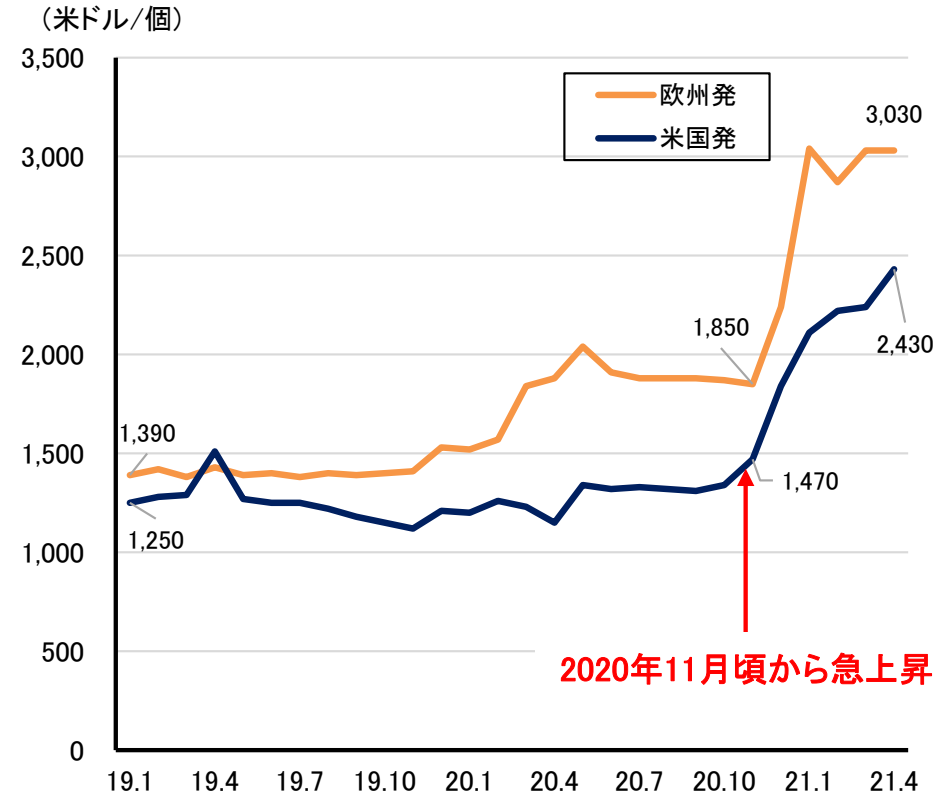
1. 米国における木材価格の高騰

- 米国の住宅着工戸数(戸建て計)は、コロナ禍による在宅需要の増加と住宅ローンの低金利により、2020年6月から急激に増加。12月には、半年前の約1.8倍に相当する166万戸(年率換算)を突破。本年4月は、前月比▲10%減の157万戸。
- 北米の木材価格も、2020年夏に急激に上昇。その後、下落したものの、年末から再び上昇して、コロナ禍前の約2.5倍に相当する1,000ドル/mbfを突破。本年4月は、前月比+25%増の1,290ドル/mbf。
- 2020年末から、米国での輸入急増とコロナ禍に伴う港湾処理能力の低下等により、北米にコンテナが滞留して、アジアでコンテナが不足。海上輸送運賃が急激に値上がり。本年4月も、依然として高水準。



資料：(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)
(製材価格)Random Lengths「Framing Lumber Composite Price」(月末価格)

米国における住宅着工戸数と製材価格の推移



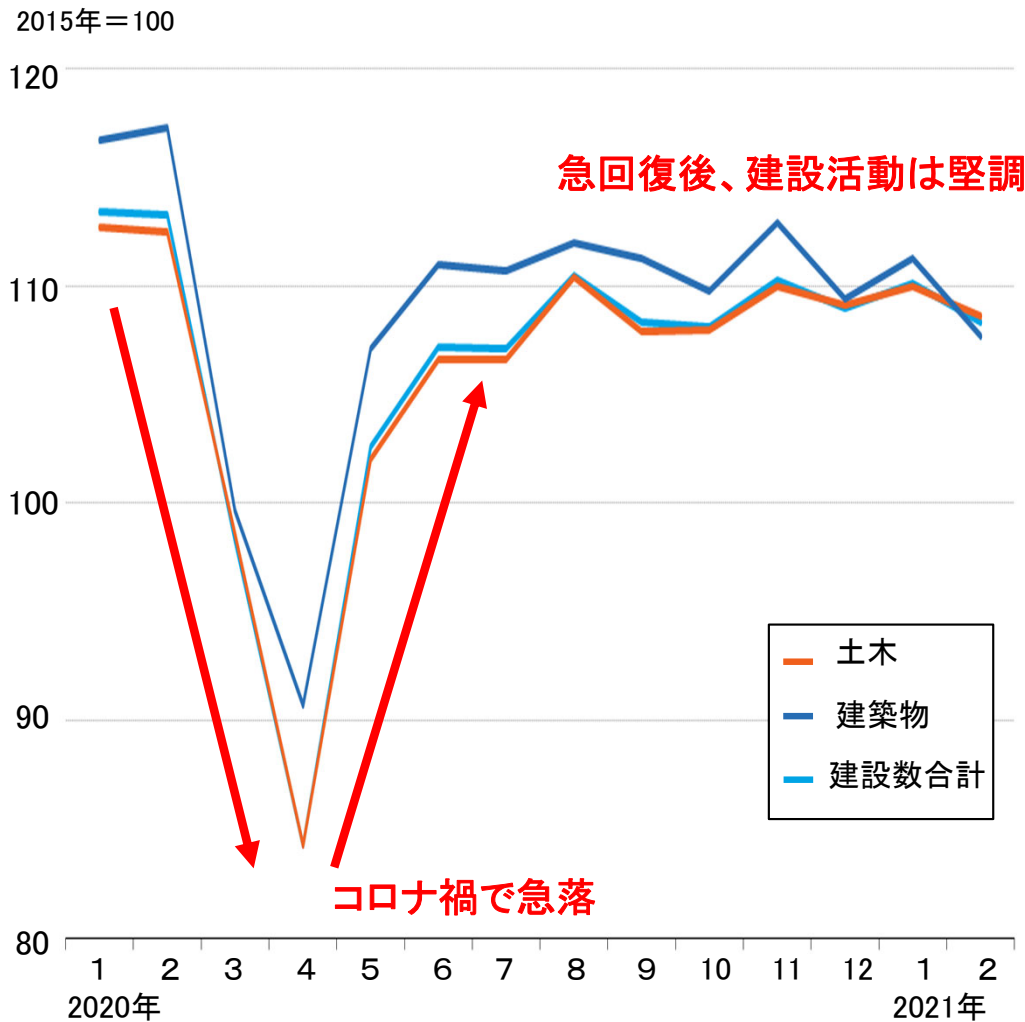
(注) 40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。
(出典) Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料：日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

日本向けコンテナ運賃の推移

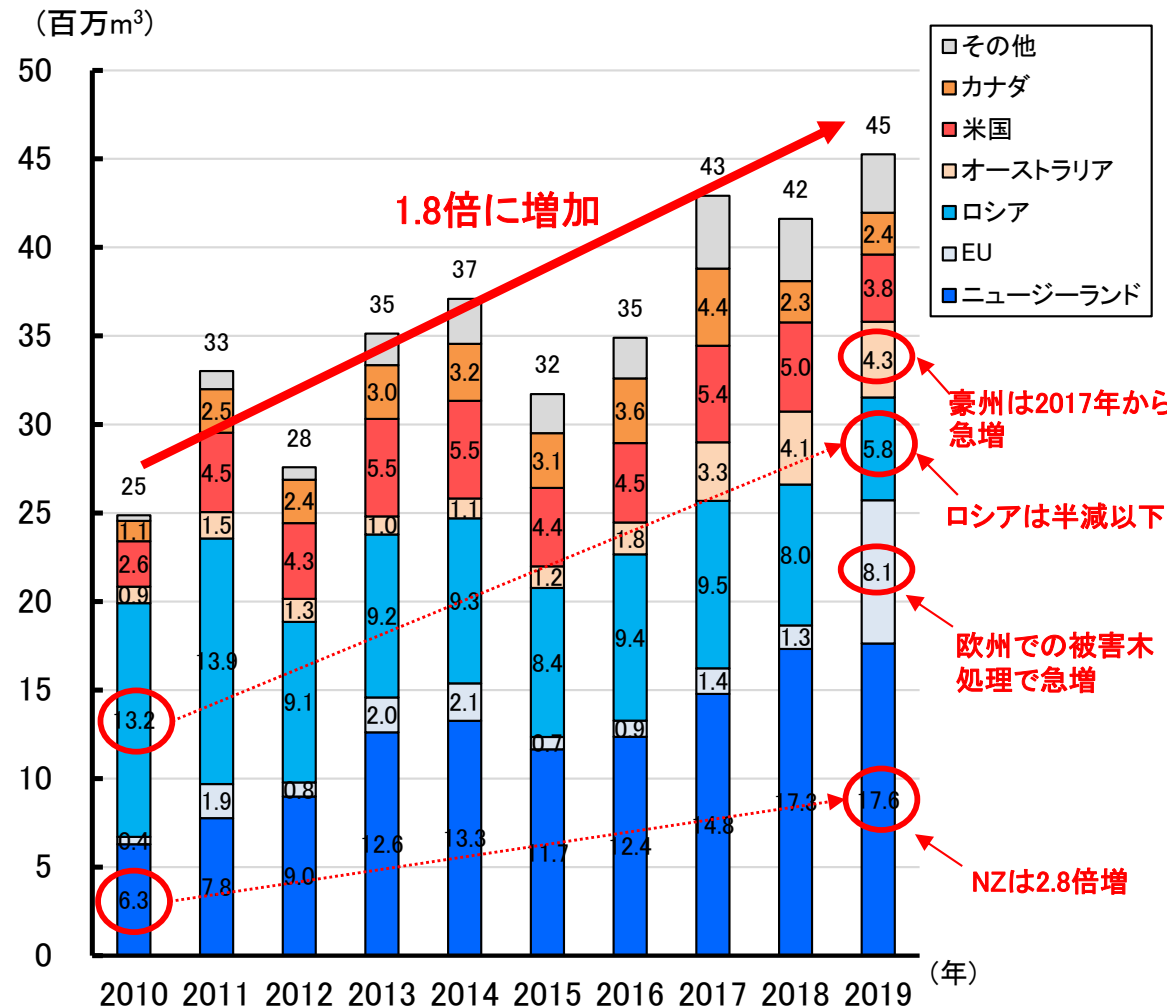
2. 欧州・中国における木材需要の動向

- EUでは、コロナ禍により、昨年春に建設活動が急落したが、夏以降は回復して、以後、堅調に推移。
- 欧州の事業者は、鉄道で輸送できる域内市場や、高価格が期待できる米国への輸出に注力。
- 中国では、木材需要の増加が継続。過去10年で、針葉樹丸太輸入量は1.8倍に増加。世界各地から、木材を買い集め。



資料: Eurostat development of construction productionを加工

EUにおける建設活動水準(2015年比)

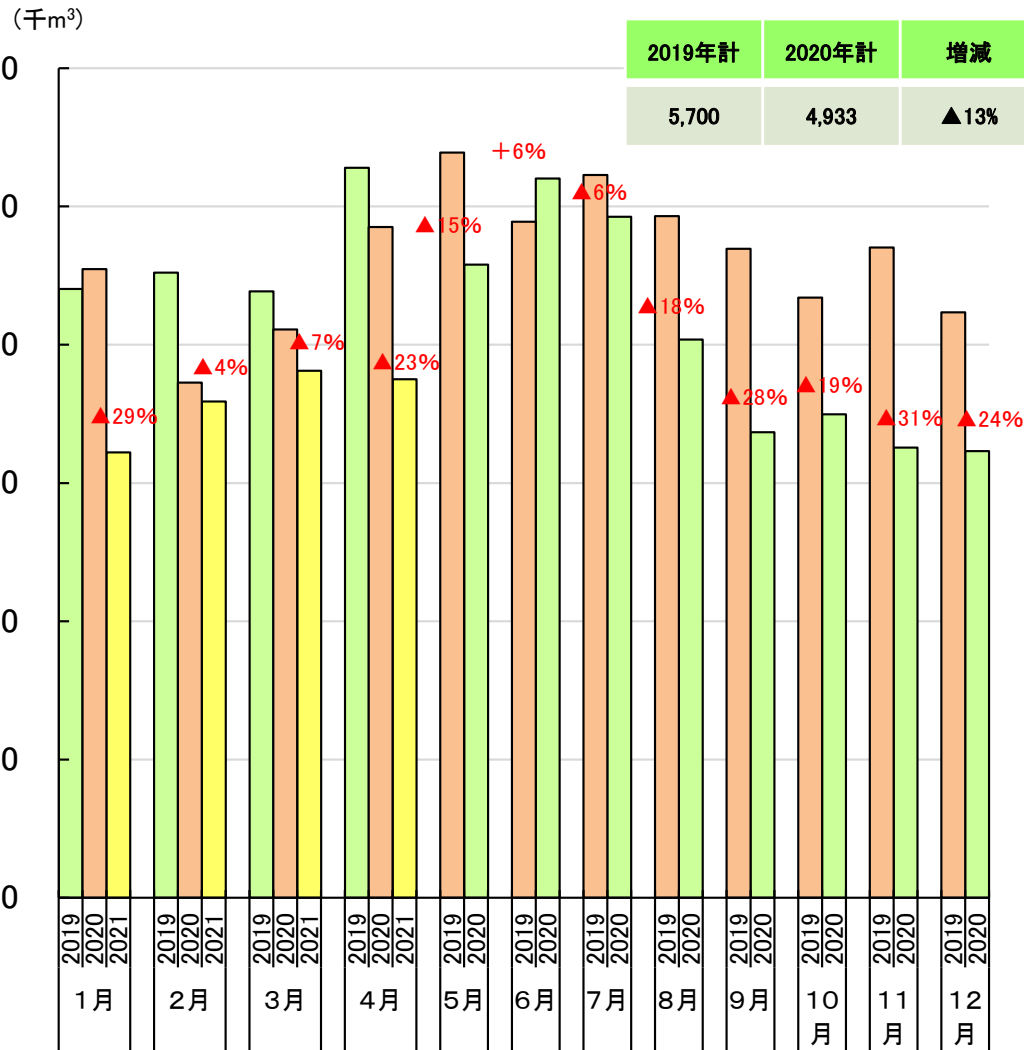


資料: FAO STAT (2010-2017)、UN COMTRADE (2018-2019)

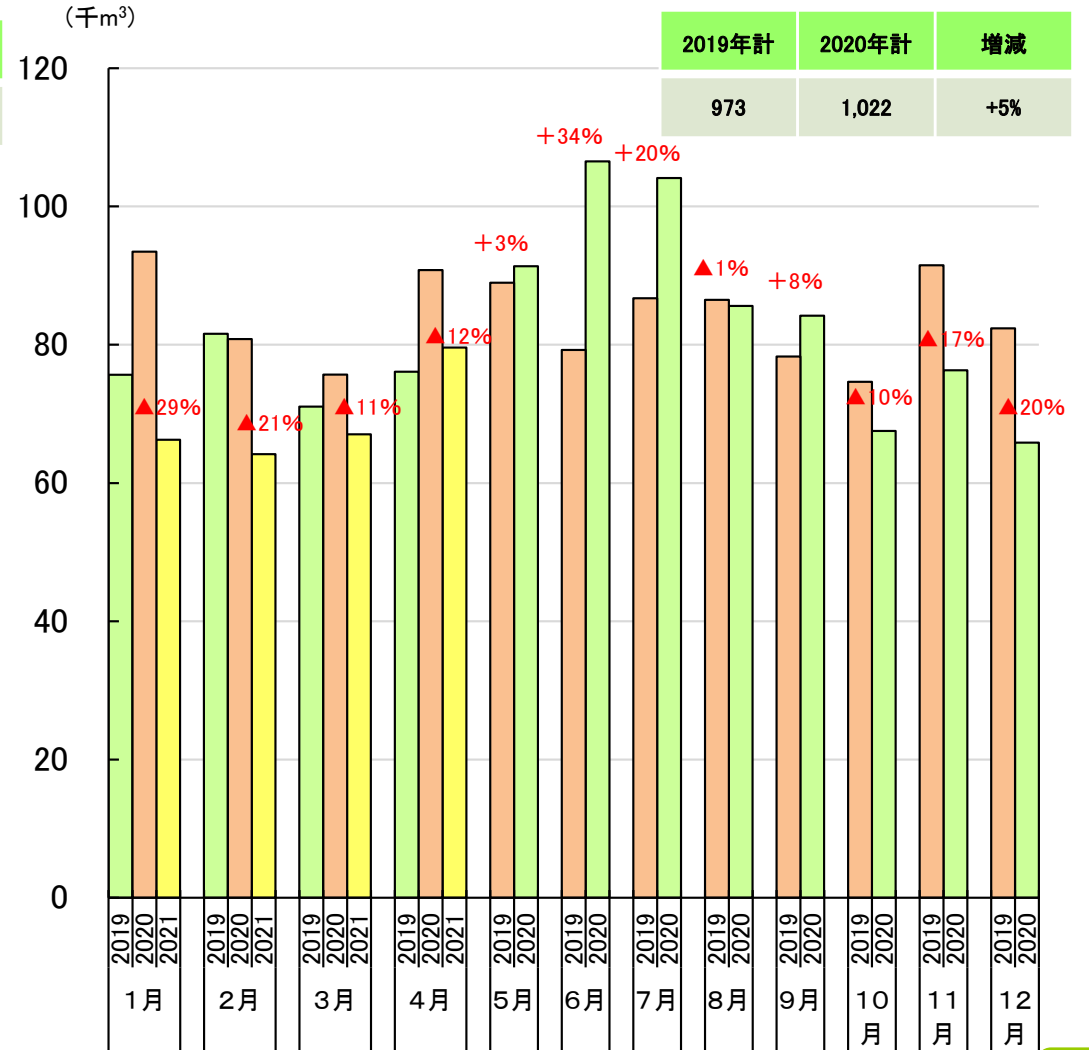
中国の針葉樹丸太輸入量

3. 製材・集成材の輸入量

- 2020年の製材輸入量は、前年比▲13%減の493万m³。同年夏以降、大幅な減が続いていたが、年明け以降持ち直しの兆しあり。本年4月は、前月比▲2%の減（前年同月比▲23%減）。
- 同年の集成材輸入量は、コロナ禍においても、前年比+5%増の102万m³。同年夏までは増加傾向で推移していたが、秋以降は減少傾向。本年4月は、前月比+19%の増（前年同月比▲12%減）。



製材の輸入量

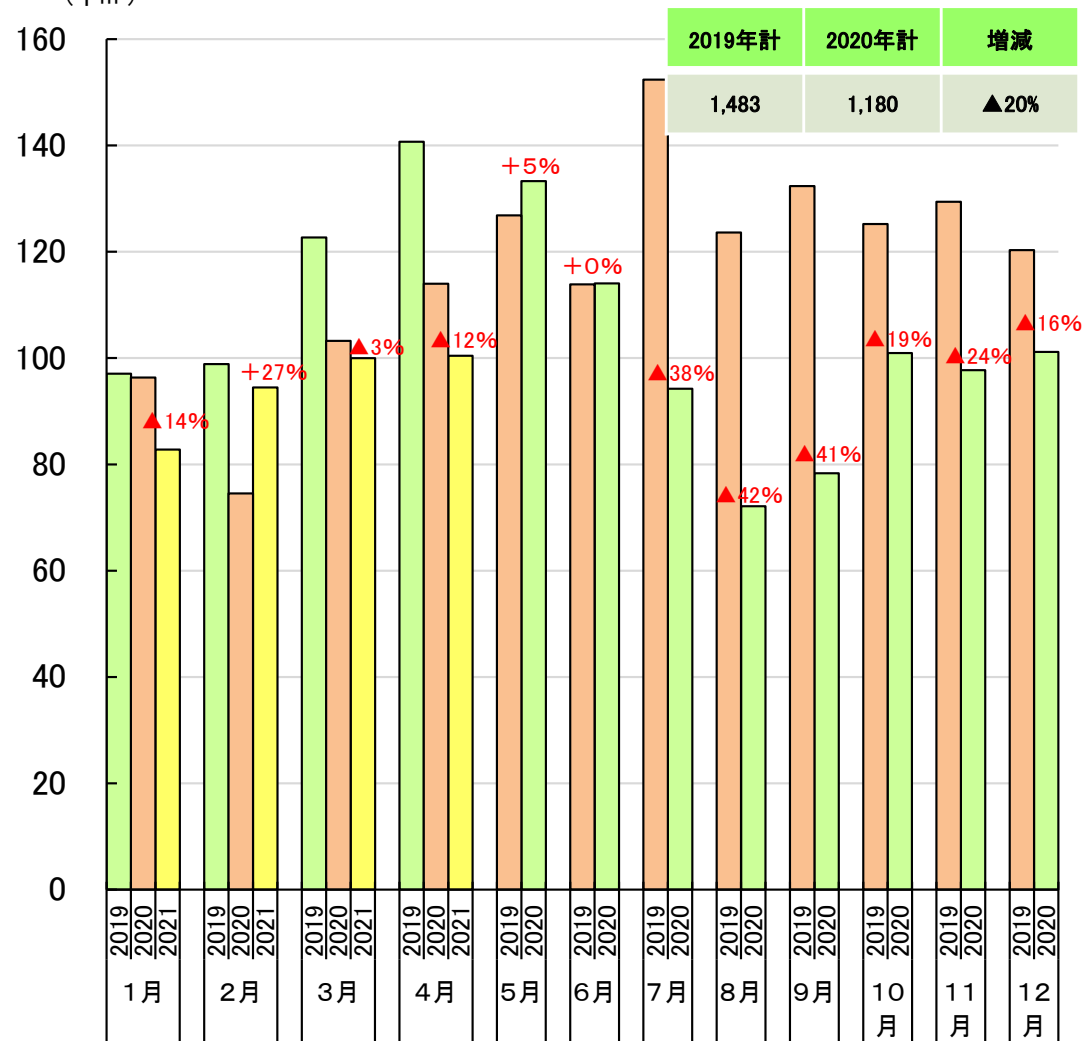


集成材の輸入量

4. 北米からの木材輸入量

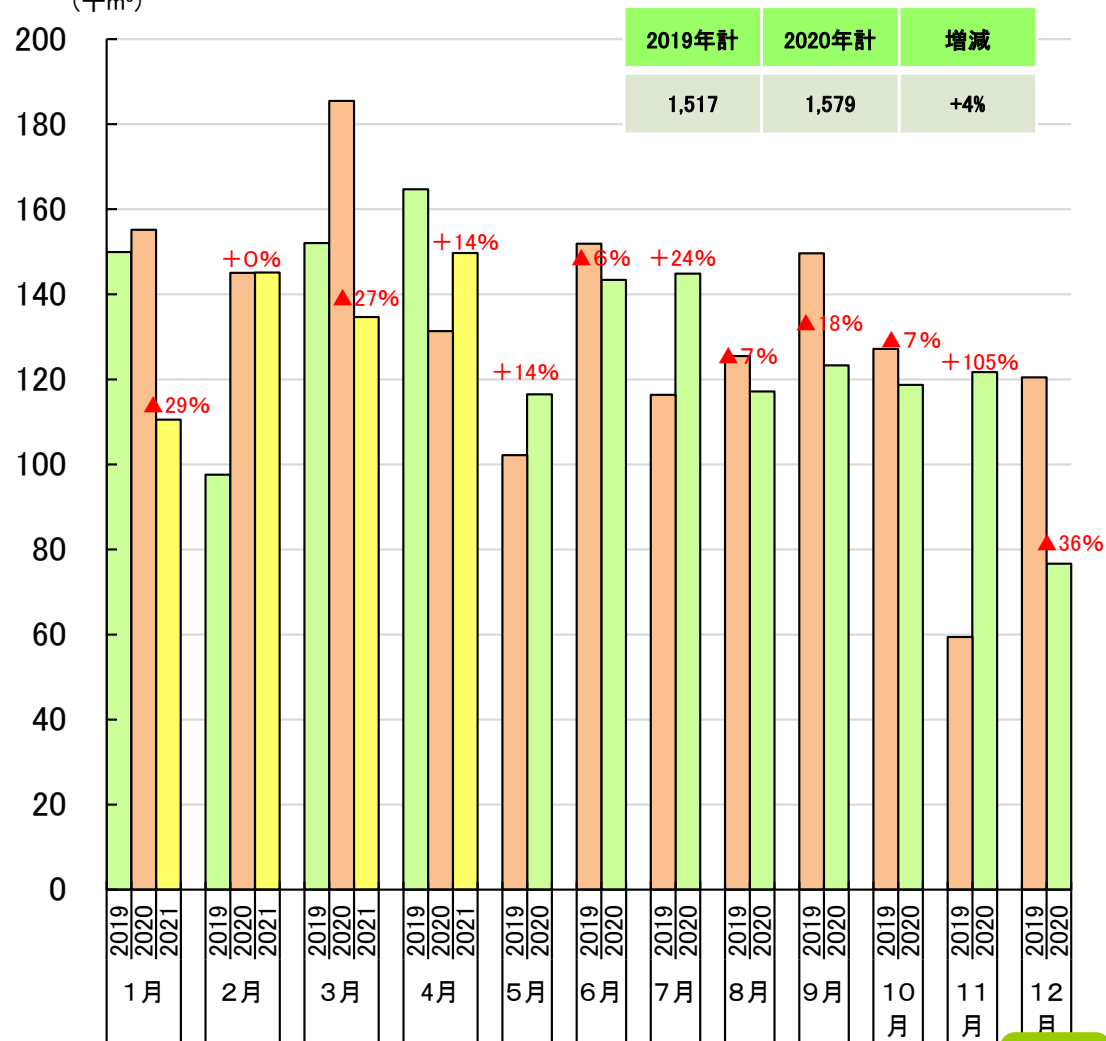
- 2020年のカナダからの製材輸入量は、前年比▲20%の減。同年夏以降、大幅な減が続いていたが、年明けから持ち直しの兆しあり。本年4月は、前月比+0%の増（前年同月比▲12%減）。
- 同年の米国からの丸太輸入量は、前年比+4%の増。カナダで、最大手の丸太輸出業者が伐採を停止したため、同国からの丸太輸入が激減。米国産丸太に代替需要が発生。本年4月は、前月比+11%の増（前年同月比+14%増）。

(千m³)



カナダからの製材輸入量

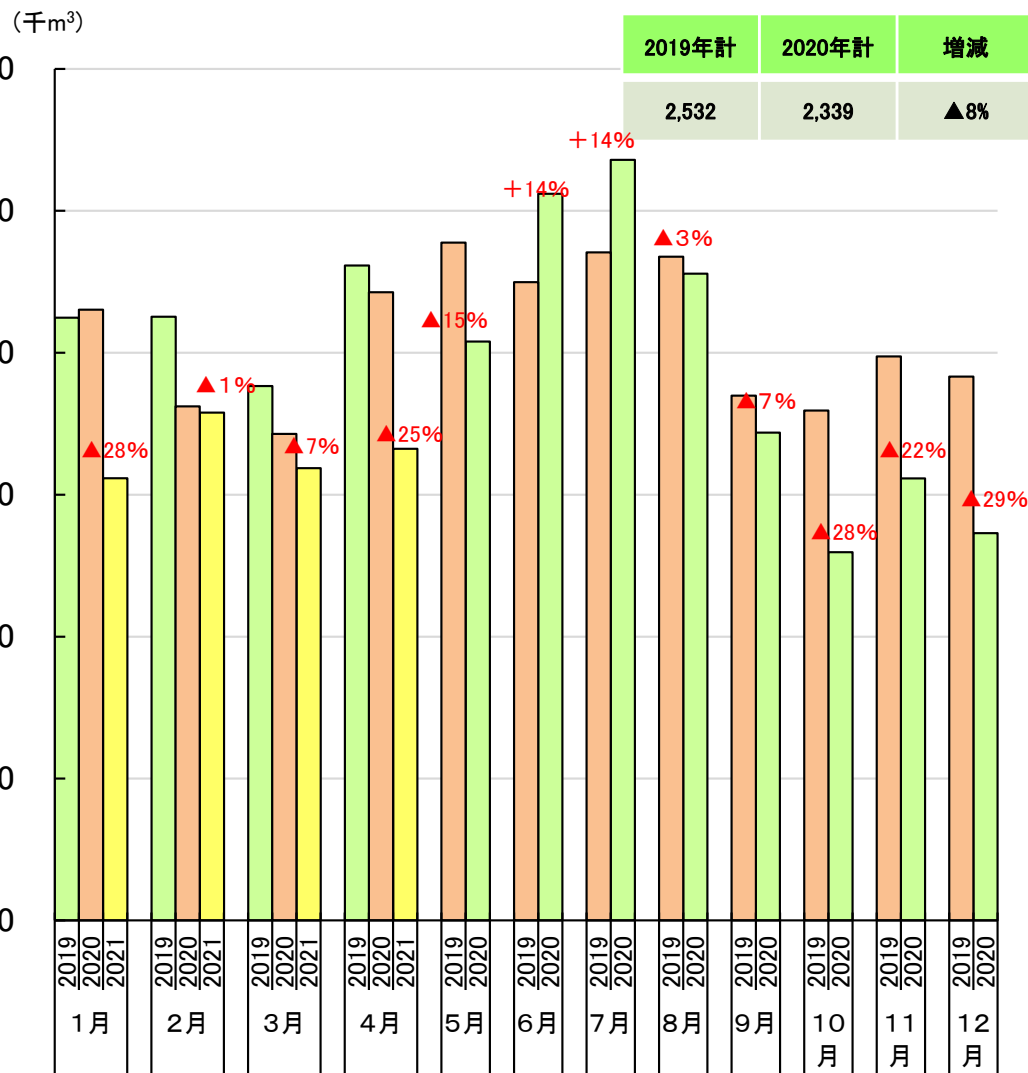
(千m³)



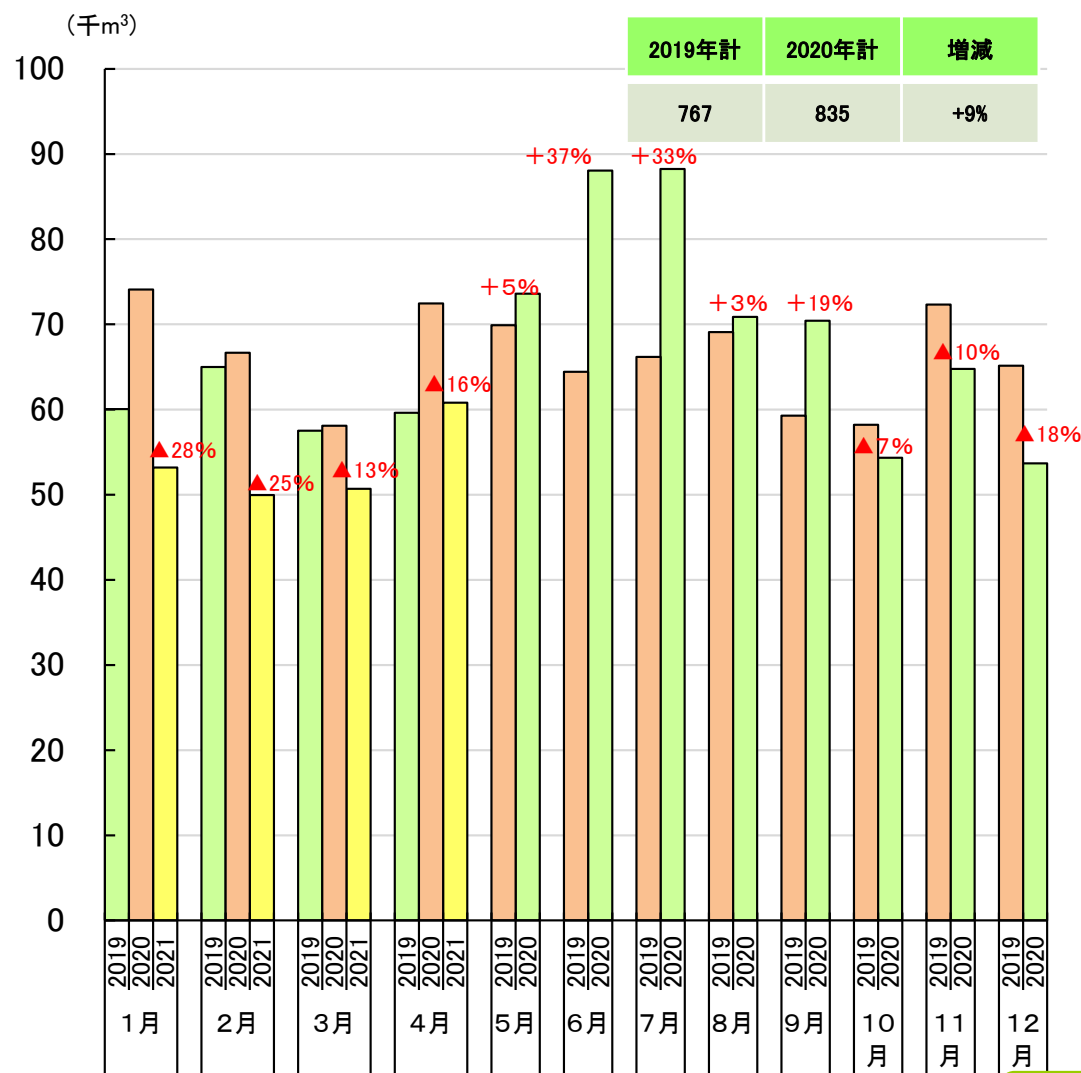
米国からの丸太輸入量

5. 欧州からの木材輸入量

- 2020年のEUからの製材輸入量は、前年比▲8%の減。昨年10月以降、前年比で減少傾向が継続。本年4月は、前月比+4%の増（前年同月比▲25%減）。
- 同年のEUからの集成材輸入量は、前年比+9%の増。昨年夏までは、前年比で増加がみられたが、昨年10月以降、前年比で減少傾向が継続。本年4月は、前月比+20%の増（前年同月比▲16%減）。



EUからの製材輸入量



EUからの集成材輸入量